

令和2年10月27日

2020年度日本家政学会 関西支部 若手の会 講習会・交流会 実施報告

若手の会 幹事代表
谷 明日香

日 時：2020年10月24日（土）13:30-15:00

場 所：オンライン開催（Zoom 使用）

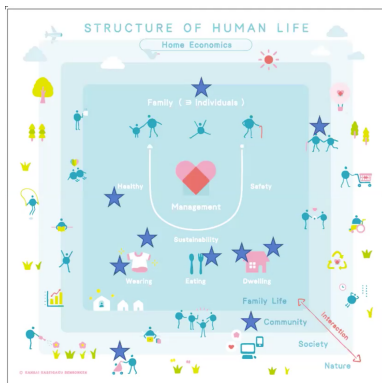
参加者数：20名

講習会テーマ：いっしょに考えよう 家政学！

上記演題で関西家政学原論研究会の羽衣国際大学 名誉教授 岸本幸臣氏、神戸松蔭女子学院大学 准教授 奥井一幾氏、兵庫教育大学 助教 花輪由樹氏を講師にお迎えし、講習会を実施しました。

事前に参加者に配布された『家政学の概念図』がイラスト化されたバンダナを手に取り、「感じたこと」、「このバンダナをどのように使いたいか」、「概念図における自分の研究の位置づけ」について、参加者がチャットで回答し、オンライン上で意見交流を図りました。また、家政学を視覚化した試みについて聴講・意見交流し、参加者自身だけではなく、異分野で研究をされている参加者の立ち位置が明瞭化され、家政学の奥深さと広さを感じることができました。さらには、家政学の歩みと今後の課題から、安心・安全・持続可能な生活の実現に向けて“科学の生活化”を実践していくために、それぞれの研究・教育の推進に加え、生活と結びつける視点をもつことの重要性を学ぶ時間となりました。

本講習会の開催で、家政学におけるそれぞれの専門性の立ち位置が確認され、家政学を俯瞰する視野をもつことが各自の専門性を深く理解することにつながることを、そして、家政学は、家庭生活に立脚基盤があることが確認されました。



お手元のバンダナ
ください。

Q1.このバンダナ
じたことを自由に
書き込んでくだ

Q2.このバンダナ
使ってみたくです

Q3.な
どの
し
し
を

